



議会活性化の推進に向けて

下野市議会議長 岩永 博美

議 会 Assembly

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、議会の活動に對しまして市民の皆様のご理解とご支援により、円滑な議会運営ができましたこと心より厚くお礼申し上げます。

平成28年は天候不順により各地で高温、豪雨等が観測されました。また、4月には熊本地震が発生、さらには8月には台風10号による大雨で北海道・岩手県の広範囲が災害に見舞われました。そのため、当市議会では議員全員で「道の駅しもつけ」において義援金募金活動を行い、それぞれの被災地へ義援金を送付しました。被災された方々にお見舞いを申し上げ、被災地の日も早い復興を心から願っております。

一方、海外では大きな動きが見られます。イギリスのEU離脱是非の国民投票やアメリカ大統領選挙の結果により世界の経済が大きく変動し、私達市民生活への影響が懸念されます。ドナルド・トランプ米大統領就任後、日本の経済、外交の動向にも大きな変化が起きていることが予想され、今後の動向を関心を持って見守りたいと思っております。

下野市議会は下野市とともに誕生し、今年で12年目を迎えます。

議会では、合併以来継続して議会活性化を進めてまいりました。平成25年度に制定した議会基本条例に基づき実施している議会報告会は、これまで年1回、9月定例会の審議結果について市民の皆様にご報告してまいりました。今般、新しい試みとして、新年度予算が審議される3月定例会の前にも、議会報告会を計画しております。日程等が決定次第ご案内いたしますので、ぜひお越しいただき

たく存じます。

また現在、議長を除く全議員が構成メンバーとなつている「議会活性化特別委員会」を設置しており、月1回のペースで「会派制の導入について」、「政務活動費について」、「議会基本条例の推進状況について」、「議員研修のあり方について」等について調査研究しております。今後も議会活性化に向け、努力してまいります。

当市議会の議員定数については、合併当初は54人でしたが、改選の度に定数を削減し、現在は18人となっております。しかしながら、平成26年に実施された市議会議員選挙では、残念なことに無投票となり市民の審判を受けておりません。このような状況は本市に限らず全国的に増えており、あわせて地方議員の高齢化も進行しております。当市議会においても同様の傾向を示しており、若い議員が活動できるような環境づくりも必要ではないかと考えております。

さて、昨年は下野市の市制施行10周年を迎え、記念式典を初めとした10周年を祝う様々なイベントが開催された年でありました。そして昨年5月には、市の新たなシンボルとなる合併当初からの念願であった新庁舎が開庁し、これまで各庁舎等に分散していた多くの業務が1か所に集約されました。

また、市内に目を向けると、二つの大きな公園整備事業が計画進行されております。一つ目は三王山地区公園整備事業であり、昨年7月に「三王山ふれあい公園」として仮オープンし、施設の一部、オートキャンプ場及びドックランが供用開始されました。現在整備中の箇所もありますが、今年度中に完成する予定です。

オートキャンプ場はオープンが夏休み時期

だったこともあり、市内外の多くの人にご利用いただきました。ふれあい館と隣接しており、また近くには道の駅しもつけがありますので、これら施設との相乗効果により新たな市の人気スポットとなることを期待しております。

二つ目は大松山運動公園拡張整備事業です。すでに一部の業務が着手しておりますが、今年度から本格的に整備が開始され、31年に完成が予定されております。新たな施設として陸上競技場兼サッカー場が設けられ、34年に本県で開催される国体ではサッカー競技が本会場で行われることになっております。

昨年4月から新たにスタートした「第2次下野市総合計画」の目指すものは、「ともに築き未来へつなぐ幸せ実感都市」であり、その実現を目指し「市民の幸福の向上」「人や企業に選ばれる自治体」を施策の方針としている前期基本計画は、今年度2年目に入ります。

本市においても、今後訪れる人口減少や高齢化の進展、公共施設の老朽化に伴う維持管理など多くの課題を抱えています。市議会といたしましては、市民の皆様のお声を十分にお聴きしながらご期待にこたえるべく、さまざまな市政課題の解決に向け議会機能の一層の充実を図り、「市民の安心安全なまちづくり」のため、執行部と一丸となって努力してまいります。

また、これまで以上に、皆様に親しんでいただける開かれた議会を目指して邁進してまいりますので、さらなるご理解とご支援を心からお願ひ申し上げます。

結びに、新しい年が、市民の皆様方にとって実り多き年となりますことを心より祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。